

hitoyoshigram

ヒトヨシグラム

Instagram で #oh_hitoyoshi を付けて投稿された写真を紹介します。



#ハナショウブ #肥後六花

@flyfisherman12345678 さん…



人吉市公式 Instagram @hitoyoshi_city をフォローし、#oh_hitoyoshi を付けてお気に入りの人吉を投稿しよう！

すてきな人吉のひとコマを世界に広めていきましょう。



人吉市公式 Instagram
@hitoyoshi_city



市長日記

Vol.96



東洋経済新報社が毎年発表している「住みよさランキング」で、なんと人吉市が全国1位となりました。これは1993年から公表されているもので、全国の市と東京23区（一部の区を除く）が対象。安心度・利便度・快適度・富裕度の4つの視点から20のデータを用いて算出されていて、病院の数、子どもの数、交通事故件数、飲食店数、公園面積、所得や地価などの偏差値を算出し、その平均を総合評価としてあるようです。

豪雨災害とコロナ禍を経て、本市が抱える問題、課題を改めて認識していますし、当然、これらの数字だけで住民の生活の満足度を計ることは困難です。ただ、このような評価を頂くことは大変ありがたく思います。今回のランキング結果のとおり、市民の皆さんには真に住みやすさを実感していただき、お越しいただく方には満足度がさらに上昇するよう、引き続き力を尽くしてまいります。

No.38

問 市商工観光課 (☎22-2111 内線2132)

ひとよしのお仕事



人吉市にはたくさんの事業所があり、生き生きと働く人たちが町を活気づけています。このコーナーでは、市内で働く若者を紹介します。掲載希望事業所を募集しています。ぜひお問い合わせください。

経営指導員として事業者の経営課題解決の支援や創業支援、また人吉花火大会など各種イベントの企画を担当しています。山口県の大学を卒業し、故郷の人吉球磨で地域に貢献できるような仕事がしたいと思い商工会議所に就職しました。今年で10年目になりますが、分からないことなどは相談しやすい環境が整っています。支援した事業所に成果が出たときや企画したイベントが無事に成功したときに一番やりがいを感じています。経営指導員として3年目になりますが、まだまだ未熟なのでこれからもスキルアップを目指し、今以上に企業や経営者にいい支援ができるよう頑張ります。

人吉商工会議所



所在地：南泉田町3番地3
設立：昭和22年1月29日
会頭：岩下 博明
職員数：11人
事業内容：商工業の経営支援、地域振興など
☎22-3101



はやしだ やすひろ
林田 康弘 (31) 球磨郡相良村

地域防災官の

市地域防災官による災害への防災意識や命を守る方法のお話を紹介します。

問 市防災課防災係
(☎22-2111 内線3241)

命を守る話



市地域防災官
深江 政友

～怖い7月の大雨に警戒～

7月に入り大雨に最も警戒しなければならない時季を迎えました。自然災害と聞くとまず地震を思い浮かべますが、日本に大きな被害をもたらしている自然災害は水害であることを忘れないでください。その理由は、日本の国土の7割は山であり、降雨量は世界平均の2倍あるからです。

7月に発生した主な豪雨災害を振り返ると、平成15年7月20日の水俣土石流災害（犠牲者23人）をはじめ、平成24年・29年の九州北部豪雨（犠牲者合計74人）、平成30年の西日本豪雨（犠牲者232人）、そして令和2年7月豪雨（犠牲者69人）

と、7月に発生した豪雨災害で多くの大切な命が奪われています。

梅雨の雨は、6月は全般的に雨が降り、7月に入ると局地的な大雨を降らせるのが特徴です。その理由は梅雨明け間近になると、太平洋高気圧の影響で梅雨前線が北上し、日本の本州付近に停滞します。特に太平洋高気圧の縁となる西日本では、暖かく湿った空気が流れ込みやすくなり、梅雨前線が活発化するため局地的な豪雨の要因となる線状降水帯が発生しやすくなるためです。

このような仕組みで私たちが住む日本は豪雨になりやすいことを前提に、気象情報や避難情報に素早く対応できる準備を整え、浸水や土砂崩落が予測されるときは迷いなく行動できる心構えで怖い7月の大雨を乗り越えましょう。



◀気象庁ホームページ
「防災気象情報などの入手方法」



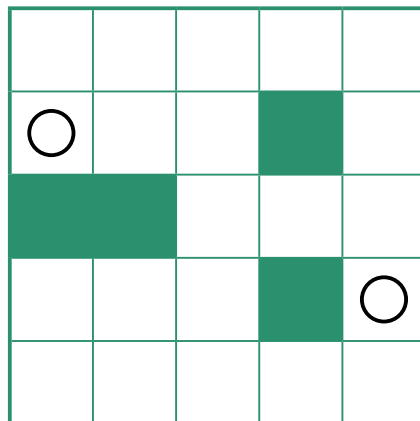
気象庁提供

川畑式

脳パズル Q.15

一筆パズル

○から始めて縦や横に進みながら、もう一つの○まで1本の線でつなぎましょう。
※塗りつぶされているマスは通れません。



答えは35分！

すべてのマスを通りません。同じ道を2回通ることはできないので、鉛筆で薄く線を引きながら解いてみましょう！



◀川畑智さん。熊本県を拠点に、病院・施設で認知症予防や認知症ケアの実践に取り組むとともに、全国各地での講演活動にも力を注ぎ、介護予防の普及啓発活動や研究活動を行っている